

# 1 大和ものがたり

用号



式辞を述べる和地市長



らでも読んだ本からも得ている「知識」。そして、一生の友との出会いから、苦手だなと思うような人までの様々な「出会い」。これら皆様の中のダムに少しずつ貯めていったものは、困難な時に、その蓄えを必要な時に使うことができる、皆様の人生のための水は枯れることなく、一定の安定

ります。 東大和市で育った皆様が、地域や社会の一員として、それぞれの夢を叶え、大きく羽ばたいていかれることを願っております。

結びにあたりまして本日、お集りの皆様の今後のご活躍と、ご多幸を祈念いたしましてお祝いの言葉といたし

のはないと実感していきます。新型コロナウイルスによつて奪われたものは少なくありません。良い経験だった、ということには出来ません。しかし、限られた生活の中でも楽しさを見つけ、そして努力を重ね、充実した日々を送つたことは、決して無駄にはなりません。そしてなにより、こ

表の言葉とさせていた  
だきます。

また、二十歳の出席者を代表して第二中学  
校出身の高橋孝之介さんと杉山絢音さんが誓  
いのことばを発表し、岡田教育長の閉式のこ  
とばで幕を閉じました。

式典終了後には、実行委員会による催し物  
が開催され、恩師からの手紙の読み上げ及び  
ビデオメッセージ上映と抽選会が行われまし  
た。抽選会では、東大和グランドボウルが東  
京2025デフリンピックのボウリング競技  
会場となることになんで、デフリンピック  
賞が用意されました。実行委員の吉田朱里さ  
んが、手話を交えながらデフリンピックを紹  
介し、「スポーツを通じて多様性を知り、共生  
社会を理解する良い機会となります。皆さん  
も歴史的な大会を観戦して選手を応援しまし  
よう。」と云場を盛り上げました。

そこで今回は、令和7年東大和市二十歳の  
成人式の和地市長の式辞と代表者による誓い  
のことばをご紹介します。

令和7年1月13日(月・祝)にハミングホールで令和7年東大和市二十歳の成人式が行われました。

今年は平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの870人に案内状が送付され、592人が出席しました。

当日は松本副市長の開式のことばで始まり和地市長が式辞を述べ、東口市議会議長と東大和市議院議員が祝辞を述べられました。

令和7年 東大和市二十歳の成人式

和地市長の式辞  
(前略)

まに経営するのではなく、景気が悪くなると

性をもつて進んでいく  
ことが出来ると思いま  
す。

本田は、誠におめでたの晴れやかな日を迎えられたことがどれだけうれしいとおもいます。ありがとうございました。

ASA大和北部  
高木2-101-6  
TEL: 042-561-3039

ASA大和南部  
立野3-572-2  
TEL: 042-563-7719

ASA大和南部  
立野 3-572-2  
TEL: 042-563-7719

令和7年

二十歳の成人式

**和地市長の式辞**  
(前略)  
日本の法律では18歳  
まに經營するのではないか  
く、景気が悪くなると  
きに備えて資金を蓄え

性をもつて進んでいく  
ことが出来ると思いま  
す。

本田は、誠におめでたの晴れやかな日を迎えられたことがどれだけうれしいとおもいます。ありがとうございました。

